

ウッドデザイン賞2017 入賞作品一覧 2017.10.25

コミュニケーション分野

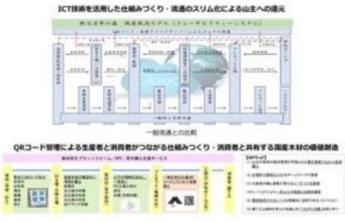
ライフスタイルデザイン部門

受賞作品名	受賞団体名(主たる応募者、共同応募者)	サブカテゴリ	受賞作品の概要	写真
木と住まいの大博覧会	ナイス(株)(神奈川)、(一社)木と住まい研究協会(東京)、(一財)木構造建築研究所(東京)	イベント・ワーク ショップ(定期開催)	木を活用した住宅や建築物、暮らしに関する最新情報や多彩な提案を、幅広い分野の事業者や団体、自治体、学術機関などが連携して発信する木材総合展示会です。全国5都市で開催し、年間の来場者は一般からプロユーザーまで約15万名に及び、会場では五感で体感しながら木について学び楽しめるようになっています。	
オーダーメイドのDIYキット制作サービス Storio Design	ストーリオ(株)(新潟)	ビジネスモデル	ユーザーのイメージから家具などのDIYキットを設計・販売するサービスです。 ・メール等で頂いたスケッチや設計図を元に、設計→見積り→製作までお手伝い。失敗しないDIY、完成度の高いDIYを実現します。 ・キッチン周りをDIYする主婦、オーディオ趣味の男性など、様々な木工DIY需要に応えています。	  
kihada黄金の樹プロジェクト	小谷村キハダ生産組合(長野)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	皮を剥いで活用するが、材を捨ててきた小谷村のキハダ。「そんなことは我々には考えられない。キハダは高級材として扱っていますよ。」と木材販売関係者の発言を契機に、林業、製材、木工、道の駅、学校及び行政関係者が連携して、キハダ材とともに小谷村の豊富な広葉樹資源の活用を進めています。	
カマタマルシェ	日本工学院専門学校(東京)、(特非)山の自然学クラブ(東京)、仮設相川運動公園団地仮設自治会(宮城)	教育・研修システム	木材で地域イベントや被災地支援に必要な家具や展示用什器を制作するプロジェクト。被災地の高台移転地造成時に伐採される樹木から始まり→製材→木材加工→調整→イベント展示→要望聞き取り→家具の改良→引き渡しという流れをすべて体験することで木材の特徴や問題点を理解する。同時に地域貢献と被災地支援を行う。	
ハートフルデザイン部門				
「DomaHut」:学生のアイデアでつくる小屋内の土間庭空間～第1回ポラス・学生建築コンペティション応募作品の実邸化プロジェクト～	ポラスガーデンヒルズ(株)(千葉)、ポラス(株)(埼玉)	イベント・ワーク ショップ(単発)	戸建住宅、木造軸組工法、外壁SD下地+ジョリバット、屋根スレート葺、耐震等級3。1Fの土間空間・リビングから、吹き抜けが3Fまでのびやかに続き、現しにした構造柱・梁などの木質感の高い空間が家族の時間にあたたかさややさしさをもたらす。	
キミのつくえ(家族で学習デスク作り体験)	(株)トイロ(広島)、地域デザイン研究所(広島)、ハンクラデザイン(広島)	イベント・ワーク ショップ(定期開催)	家族で木の伐採から製材、家具製造の見学を行う中で生産者の想いを聞いた後、つくえ作りを体験する事で物作りの大変さを知り、感謝の気持ちや愛着をもって物を大切にする気持ちなど豊かな感性を育むと同時に、環境保護の意味を伝え、子ども達へ日本の豊かな自然の恵みを大切にしたいという想いや活動を次世代へ繋げる狙い。	
国産ヒノキを使ったミニチュアづくりを通じた全国各地での木育活動	すてきなナイスグループ(株)(神奈川)	イベント・ワーク ショップ(定期開催)	熊本県や大分県、宮崎県産のヒノキのミニチュアをトンカチやドライバーを使って作成するお子様を対象とした木工体験イベントを、全国で開催するイベントや本社ビルなど各地の拠点などで開催しております。人や環境に優しいサステナブル素材である木材にふれていただくことで、木を使う文化や意義を学んでいただけます。	
屋久杉玉磨き	アートフル舎「屋久杉玉磨き」(鹿児島)	イベント・ワーク ショップ(定期開催)	海岸に流れ着いた樹齢一千年を越す屋久杉の流木を事前に荒磨きし、一つ選んで6段階の紙やすりを使い分け磨き光らせるワークショップです。無垢の木との触れ合いや、参加者皆さんでお互いの木を磨き合う時間は木を通じて人と人が触れ合う時間にもなっています。小学低学年からご年配の方まで幅広く参加頂けます。	

受賞作品名	受賞団体名(主たる応募者、共同応募者)	サブカテゴリ	受賞作品の概要	写真
トーセン学習帳	株式会社トーセン(栃木)、FOREST MEDIA WORKS Inc.(岐阜)、丸橋企画(株)(東京)	普及・啓発(ツール・メディア)	トーセンが事業展開する地域の子供たち向けに林業と木材産業のことを知ってもらうための啓発ツールとして、林業と木材産業の情報を載せた学習帳を作成した。	
地域の森とつながる「薪ストーブのある家」づくり	(有)北清建設(北海道)	ビジネスモデル	専属下請け業者から脱却すべく、「自然の法則に逆らわない、シンプルな家」をコンセプトに、道産材等を使用し、地元恵庭市内の里山の薪を使った「薪ストーブ」のある暮らしをシンボルにした「提案型の家づくり」をスタート。クライアントも参加できる「薪割りの会」を設置したり、社有林「北清の森」を設定して、地元幼稚園にも開放して、自然のある暮らしや森づくりの循環を体感・学習できる場を設定。	
Forest on the Sea	(特非)もりずむ(三重)、SAKUWOOD認証協議会(東京)、LEI SURF DESIGNS(神奈川)、(株)Andeco(大阪)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	国産材が従来使われていない、高品質が求められる嗜好品に国産材を使うことで、品質の高さが見直されて国産材の再評価に結びつけることを狙いとする。・スタンドアップ・パドルボード(SUPボード)用パドルを杉材で作る木目の美しさ、粘り等の特性を再認識して杉材の普及拡大を図る。対象者はマリンスポーツ愛好者。	
ソーシャルデザイン部門				
ちくらす(女子大と工業大学の合同コンペによる木製品開発)	西日本工業大学(福岡)、西南女学院大学(福岡)、京築地区森林・林業推進協議会(福岡)、Drawing Heads(福岡)	イベント・ワーク・ショップ(単発)	マーケティングを専門とする女子大とデザインを専門とする工業大学による「合同コンペ」(通称「合コン」)による、木材利用の商品開発プログラム。・コンペで評価された上位作品を地域の木工作家が試作、地域の百貨店で展示を行い、商品化に向けた改良を進めている。	
永福小プロジェクト	相坂研介設計アトリエ(東京)	イベント・ワーク・ショップ(単発)	建築家が、卒業した小学校や後輩たちに恩返しした8年間のデザイン活動。少子化による校舎改築で伐採されたシンボルツリー2本の保存活用と、課外学習ベンチの計画。親や教師だけでなく、卒業生など間接的に子どもに関係をもつ大人が職能を活かして接することで、彼らに将来の様々な選択肢を思い描かせることを目指した。	
林業学習型のアウトドアフェス【ワンツーツリーフォレスト!】	ワンフォレ実行委員会(愛媛)、内子町(愛媛)、内子町森林組合(愛媛)、ソルファオダスキーゲレンデ(愛媛)、(株)藤岡林業(愛媛)、(株)武田林業(愛媛)	イベント・ワーク・ショップ(単発)	森林面積が8割の愛媛県内子町で、林業振興と町産材を使った木製品の普及、特に青少年への山林・森林との親しみを持つきっかけづくりを目的に、県立自然公園である小田深山溪谷の森林を活用し林業にまつわるアウトドアイベントを実施。木工体験、林業機械の操縦、きこり体験など、山林と触れ合う林業学習の機会を提供する。	
街角見学会	幸和ハウジング(株)(静岡)、(株)フジイチ(静岡)	イベント・ワーク・ショップ(単発)	新たに浜松で暮らす家族が早期に地域に溶込む為のイベント。建設途中の施主の建物を使う営業イベントで、食痕材で作ったミニ構造体を新たにこの地に住む施主の子供と興味だけで来場する近所の子供が力を合わせ組立てる。組立を通じ友人になり子供が繋がり親も仲良くなる。地産材を活用し地域を繋げ地域の絆を深めていく。	
6歳になったら机を作ろう!	6歳になったら机を作ろう!委員会(東京)、ぱうむ(合同)(高知)、山番LLP(高知)、アクティンディ(株)(東京)	イベント・ワーク・ショップ(定期開催)	6歳になったら机を作ろう!プロジェクトでは、のこぎりを使って親子で間伐し、切った木で学習机を作るイベントを企画運営。親子の絆を深め、物を大切に使う心を育む。山のおかげ、山を守る人のおかげで豊かな生活がある事を知り、おかげさまの心を育む。100組以上の親子が参加し、今後も各地に広げたいと考えています。	
間伐材(越後杉)や地域材を使った雪板(ゆきいた)作り	Grain(新潟)	イベント・ワーク・ショップ(定期開催)	子供を中心に雪板遊びや雪板作りを通じ、森と緑、自然の大切さを身近に感じてもらおう。また高齢者の多い中山間地における冬場の地域住民と若者のふれあう機会を創出。冬場、別俣農村工房(旧別俣小学校)のグラウンドにて市内の子育て支援団体や地区子供会の子供たちに募集をかけ、雪遊びや雪板遊びのイベントを実施している。	

受賞作品名	受賞団体名(主たる応募者、共同応募者)	サブカテゴリ	受賞作品の概要	写真
はんのうきときとひろば	ねんりんワークス(埼玉)、(株)ハンモク(埼玉)	イベント・ワークショップ(定期開催)	健やかな子どもの成長と地域産業の活性化に役立つ適切な木材利用を目指した、未就園児対象の親子サロン。西川材の積みきや国産材の玩具での自由遊びの他、簡単木工ワークショップを提供している。サロンは西川材で建てられた日本家屋にあり、木造建築の優美さと快適さを体感できる癒しの木育空間になっている。	
あつまれキッズデザイナー	(公社)日本インテリアデザイナー協会(東京)	イベント・ワークショップ(定期開催)	紀州産材桧材の板5枚を組み合わせ、マイチェア又はマイテーブルを親子で組立てます。マイチェアは使う人・状況などを考慮し自分のデザインに合う座面・背板の高さを決め組立。組立後オリジナルデザインを赤青黄白黒の5色の絵具で色を作り着彩。完成した作品を他の参加者の前で発表します。制作した作品は会場に展示。	
積水ハウス エコ・ファーストパーク内「森の教室」	積水ハウス(株)(東京)	イベント・ワークショップ(定期開催)	森の教室は、小学生らに木材が持つポテンシャルの高さを体感してもらう場所。学校の教室をイメージしたエリアでは、日本の森林の特徴や木材のリサイクルの仕組みなどを講義形式で学び、実験コーナーでは、廃木材のリサイクル工程やバイオマス発電の仕組み、国産材にカンナがけしたものの香りを嗅ぐ体験などができます。	
遠州バザール	(株)鈴三材木店(静岡)、(株)しずおかオンライン(静岡)	イベント・ワークショップ(定期開催)	「衣・食・住で地産地商！」をテーマに、地元遠州の中小企業・個人事業主が約200社集結して地元産業の魅力を消費者に伝えています。さらに、出展者グループによる地元建築業界の連携強化で、「住」から地産地消を推進し、地元の「衣・食」業種や消費者をも巻き込み共に発展していくことで、地域の活性化を目指します。	
「森と人の物語」推進プロジェクト木育編	名城大学建築学科谷田研究室(愛知)、下呂市(岐阜)、(特非)森のなりわい研究所(岐阜)	イベント・ワークショップ(定期開催)	本プロジェクトは、下呂と名古屋が川で結ばれた「ひとつながりの街」との認識のもと、下呂の森から始まる、下呂から名古屋、名古屋から下呂へと、こと・もの・ひとの行き来を目指したプロジェクト。下呂の木材を使用したワークショップを軸に、ものづくりや森づかいを通して、素材との新たな出会いや楽しみ方を想像します。	
みんなで建てる日本の木の家～次世代につなぐ木育ワークショップ～	(特非)もく(木)の会(大阪)	イベント・ワークショップ(定期開催)	日本の木の家の構造を理解してもらうために実物の2分の1の大きさのミニチュアハウスを作製、さらに断熱材の入れ方や自然素材の壁仕上げが分かるように取り外しができる壁見本や建具も作り、環境のことも含めて小学生を対象としたワークショップを行ったり、高校や専門学校で出前授業を行っている。	
OGUNI-SUGI POP UP TABLE	(株)地域科学研究所(大分)、小国町森林組合(ASO OGUNI-SUGI LAB)(熊本)、三木佐藤アーキ(北海道)	イベント・ワークショップ(定期開催)	色とりどりの木のかけらをはめこんで作るテーブル。天板と脚は別々になっているので、持ち運びも楽です。マーケットに、キャンプに、アウトドアで活躍します。	
木育・森育楽会	(特非)木づかい子育てネットワーク(東京)	イベント・ワークショップ(定期開催)	木や森の教育に関心を持ち、行動しようとする実践家、教育者、研究者、団体、企業など全国のアクターに向けて、「木育・森育楽会」を企画、実施するとともに、「木育・森育楽会誌」を発刊し、会員に向けた情報発信にも取り組み、木育・森育の推進の担い手育成、市民の理解の深化を「楽しみながら」目指しています。	
住まいるCHANCEネットワーク	東京中央木材市場買方組合(千葉)、東京中央木材市場(株)(千葉)	普及・啓発(システム)	国産材を活用した家づくりを推進する為には、地域の木材販売店及び工務店・建築士等それぞれが、いかにユーザーの窓口になれるかが重要なことであり、それをつなぐのが、「住まいるCHANCEネットワーク」です。生活空間の中で、「木材を主役にする」為の活動を行っております。	

受賞作品名	受賞団体名(主たる応募者、共同応募者)	サブカテゴリ	受賞作品の概要	写真
みんなの家・つみきの家	(株)日本ハウスホールディングス(東京)	普及・啓発(ツール・メディア)	本提案は玩具ではなく、「コミュニケーションツール」である。当社構造柱の檜を材料とし、住宅に使用される木材(大きさや手触り、香りなど)を知ってもらおうと共に間取りをレイアウト出来る事で家族全員が家づくりに参加するきっかけを与える。また、当社が日頃から訴求している「環境共生」を考える為のツールでもある。	
菊丸のとっても木になる囃	(株)オオコーチ(三重)、三重テレビ放送(株)(三重)	普及・啓発(ツール・メディア)	夕方の情報番組内で視聴者のみなさんに、森林環境・木材活用を取り巻く課題に、三重県で克服する取組みを取り上げ、紹介することで、木の良さを認識してもらったり、木を身近に感じてもらい、木を使うことへつながっていけるように、わかりやすく伝えるコーナー(約10分~15分)です。	
森を育む割り箸です。	(株)北海道アルバイト情報社(北海道)	普及・啓発(ツール・メディア)	北海道産間伐材割り箸BOXです。北海道下川町の白樺間伐材でつくられている元禄割り箸を、パーティー用50膳BOX、マイ割り箸用5膳BOXとして作成し、主催イベントで利用したり、協賛イベントでノベルティ的に配布しております。間伐材の有効活用を実践しながら、すべての人たちにその意義を伝え続けています。	
次代の木使いを拓く若者による「配架台」の製作	静岡県(静岡)	普及・啓発(ツール・メディア)	来庁者に静岡県産材の魅力を伝えるとともに、森林認証材の認知度向上を図るため、花やパンフレット等を置く「配架台」を、森林認証の県産材で製作し、県庁各所に設置した。「配架台」は、デザインコンテストで最優秀賞に選ばれた高校生が構造設計を決め、特別支援学校の生徒が木のぬくもりを感じながら組み立てた。	
日本の木の手帳	北三(株)(東京)	普及・啓発(ツール・メディア)	会社PRの販促ツールとして、いつも身近に携えていただける手帳やノートを毎年樹種を変えて制作。2017年の手帳には東京都産と埼玉県産のヒノキツキ板を使用し、グラデーション加工を施して美観を高めた表紙にした。約9000冊制作。顧客や展示会来場者をメインに配布し、ウェブサイトでも一般の方にも抽選で発送した。	
寺子屋型住宅展示場「高岡の家」	(株)ミヤワキ建設(富山)	プロモーション(定期開催)	寺子屋型住宅展示場とは、地域の皆さんが主体的に積極的に利用して下さるオープン型の住宅展示場です。向学心ある地域の人達の活動拠点として「〇〇をやりたいんだけど」と言われた時に「どうぞ、どうぞ」と貸出しており、すでに190回以上・のべ約1,000人の方がイベントで来場された展示場の運営スタイルです。	
しそう杉の家 -播磨地域における里山の循環型住居システム-	(株)山弘(兵庫)、(株)しそうの森の木(兵庫)	ビジネスモデル	本提案は兵庫県播磨地域に伝承されてきた地産地消の技術を、現代人の暮らしにあうように再認識・再評価することで実現した里山循環型の住居システムである。地域の林業との連携や、木材の品質管理と製材を自社で行うことにより、質の高い地域循環型の生産システムを有し、外構の緑化計画まで一貫した取り組みを行っている。	
国産材を使い続ける仕組みを活用したスギ花粉環境改善への取組み	タマホーム(株)(東京)	ビジネスモデル	日本の森林は利用期を迎えているにも関わらず、木材自給率は低い。一方で、戦後の拡大造林により植林されたスギが伐採されないまま放置され、近年のスギ花粉症問題の要因となっている。木造住宅を提供する企業として、国産スギ材を多く使い、花粉の少ない苗木を植林支援することで、花粉発生源対策への取組みを開始した。	
官・民・民による地域型CSVエコシステム【地方創生×国産材利用】	古河林業(株)(東京)、七ヶ宿町(宮城)、ニチハ(株)(愛知)	ビジネスモデル	七ヶ宿町における「地域担い手づくり支援住宅」事業をベースにした、同町、ニチハ、古河林業協働による、CSV(Creating Shared Value)プロジェクト。七ヶ宿町の若手定住に向けた住宅建築に際し、国産材利用とCO2クレジット提供を通じ、地方創生、林業活性化、環境保全を同時に実現した。	

受賞作品名	受賞団体名(主たる応募者、共同応募者)	サブカテゴリ	受賞作品の概要	写真
ウッディーラー豊田	ウッディーラー豊田(愛知)、豊田市(愛知)、(株)小野デザイン事務所(愛知)、(株)古川ちいきの総合研究所(大阪)、豊田市地域材利用拡大プロジェクト(愛知)	ビジネスモデル	豊田市では、森林資源の有効利用と適正な人工林の管理を促進するために、地域材の利用拡大や地産地消の実現に向け、地域材のマーケティングを企画するWSを実施し、地域の木材流通の現状調査、コンセプト、ブランディング、商品開発、推進体制に至るまで検討し、木のディーラーである「ウッディーラー豊田」を設立した。	
FSC認証木材及び地域木材による製品作りネットワークの構築	(株)サンニチ印刷(山梨)、(株)サイエンス(東京)、(有)古屋製材所(山梨)、(有)東林業(山梨)、(有)都留工芸(山梨)、(有)遠山木工(山梨)	ビジネスモデル	山梨県は県土の78%が森林であり、FSC認証森林の面積は14万3千haと日本最大の面積を誇ります。一方、FSC認証材や地域産材を製品化する仕組みは万全ではなく、製品化が進まない状況でした。私達は、流通と保証体制を整えたネットワークの構築と、製品としての「見える化」を狙いプロジェクトを立ち上げました。	
みんなで作るモデルハウス「TOKYOSTYLE」	(株)中島工務店(東京)、(合同)つきみ設計施工社(千葉)、(一社)日本フローリング工業会(東京)	ビジネスモデル	DIYをはじめとして、一般の住まい手(ユーザー)におけるものづくりへの関心? 興味が増す中、日本で初めて『モデルハウスをみんなで作る』に取り組んだ。『モデルハウスをみんなで作る』ことで、都市部で暮らす人々に木の家をはじめ、日本の森林や国産材をもっと身近に感じて貰う体験型プロジェクト。	
リフォーム+DIY お施主様参加型リフォーム	ニッカホーム(株)(愛知)、ニッカホーム中部(株)DIY事業部(愛知)	ビジネスモデル	新しい顧客満足は感動をプラス! 規模を問わず、お施主様自身がDIYで施工に参加する新しいリフォームのカたち。もっと楽しく、もっと自分らしく、自ら手をかけるリフォームは完成の喜びも特別なもの。私たちは建築のプロとしてDIYリフォームを全面サポート! これからのNEW LIFEはお施主様と共に創る!	
森林再生を実現するサプライチェーンと美しい木質住宅「田園都市の家」構想	伊佐ホームズ(株)(東京)、森林パートナーズ(株)(東京)	ビジネスモデル	地域工務店と林業家、製材所やプレカット工場の連携による6次産業化で、合理的な加工と流通、トレーサビリティと透明な価格を実現し、材を求める工務店と出材を希望する林業家とをコーディネートする新たな国産木材流通の仕組み「森林再生プラットフォーム」を構築し、工務店が安心して注文できる国産木材流通を確立。	
結の森プロジェクト	コクヨ(株)(大阪)、(株)カウネット(東京)、四万十町森林組合(高知)、高知県(高知)、四万十町(高知)、高知県立四万十高等学校(高知)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	日本の森林課題解決への本質的・長期的な貢献。コクヨは四万十町大正地区の間伐活動費用などを11年に渡り支援。民有林の間伐を進め、FSCFM認証を取得すると共に集成材に加工し、多種製品化を実現。加えて地域の雇用産出、後継者育成、社員・地元高校生の啓蒙活動など、結の森を通じて環境と経済の好循環を目指す。	
「木本(きほん)【宮崎編】」+「みやざき市場〜めぐる木のめぐみ〜」+「木本ツアー」	宮崎県(宮崎)、(株)内田洋行(東京)、(株)良品計画(東京)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	森林をはじめとする豊かな自然、風土、地域に根ざした産業、地域の暮らしやそこで生き生きと生きる人の姿を含め、それらを一につなげ物語りとして都市部の企業や消費者へ訴えることがスギ材の利用促進に有効と考え、これらを伝えるための「木本【宮崎編】」と、「みやざき市場」と、「木本ツアー」を企画した。	
木材利用システム研究会	木材利用システム研究会(東京)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	木材利用拡大を目指し、木材関連団体・企業、大学等の研究者、行政関係者の真の連携プラットフォームとして設立され、月例研究会や研究発表会を定期的に開催している。木材利用に関する啓発活動、マーケティング課題解決、行政施策立案、研究企画に資すると共に、参画企業によって木材利用拡大が進められている。	
里山の循環とふるさとの再生ー里山のコト・モノ・ヒトづくりー	(一社)アシタカ(岡山)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	地域の温浴宿泊施設に薪ボイラを導入したことをきっかけに、住民主導で薪の燃料供給の仕組みを作り、経済の地域内循環を作り出した。また、里山資源を活用した特産品開発、企業CSRや教育旅行の受入れ、人材育成等に取り組む。住民が共同伐採を行っている広葉樹林は、萌芽更新による30年サイクルの森づくりを目指す。	

受賞作品名	受賞団体名(主たる応募者、共同応募者)	サブカテゴリ	受賞作品の概要	写真
地域材と木造住宅施工技術の台湾輸出	(株)棟匠(茨城)、(株)林産(茨城)、もっくりん協同組合(茨城)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	良質な地域材を使用した木造住宅を台湾へ輸出する事業。自社グループ製材工場で製材・加工を施した部材(モノ)と施工技術(コト)を合わせて輸出することで、木造住宅の普及が遅れている台湾において高性能な日本の木造住宅の建築を実現した。	
富士の森未来プロジェクト(FUJI HINOKI MADE)	富士地区林業振興対策協議会(静岡)、富士ひのき加工協同組合(静岡)、(株)ランバーリング・カツマタ(静岡)、影山木材(株)(静岡)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	適正な森林管理や森林資源の持続的な循環利用を通じ、富士山の環境保全へ貢献するとともに、「富士ヒノキ」の需要拡大を図るため、地域の森林・林業・木材産業関係者が連携し、販売戦略を構築するプロジェクトを開始。富士山麓のヒノキ製品のブランド「FUJI HINOKI MADE」を立ち上げた。	
日本の森がもっとワクワク	飛騨五木(株)(岐阜)	仕組み・ネットワーク(生産・加工・流通・販売をつなぐもの)	森林に特化したポータルサイト。森に関わる特集などの記事を配信するメディア機能をはじめ、山林売買や自然に囲まれた宿泊施設の検索・予約機能、木製品を中心とした商品のお買い物ページ、森に関係する就職支援まで幅広く対応しており、森に関わるあらゆるサービスの提供を目指した取り組みです。	
人材発掘・育成でさがつく木のインテリアデザイン	佐賀県農林水産部林業課(佐賀)	ワークショップ(人材育成)	森林資源の循環利用を進めるためには、森林から生産される木材を適切に利用することが必要です。本県では、木材利用のPRや魅力的な木造建築物を提案する人材が不足していることなどから、その利用が十分でない状況です。このため、デザイナー等の発掘・育成を図りながら商業スペース等のリノベーションに取り組みました。	
木製電動自動車 ECO-杉+	木彩工房(福岡)	その他	外装に木材を活用した電動カー。地域でのイベント、展示会に出し、メディア等の注目があがり、集客と、会場の、賑わいの、一助になっており、家具以外の物でも、木で作れる事へのアピールを進めている。フレームとの固定部以外は極力、ビス等使わず、製作している。	